



こもれび新聞

2020年
2月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756

発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>

都財政援助団体 監査講評に参加

理事長 宮林 大輔

東京都の行う福祉保健行政においては、都民へのサービス提供の充実と、その質の向上を目的に財政的な援助を行う場合があります。社会福祉法人さくらぎ会についても、運営する事業の中でその対象となっており、事業と介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）事業です。

都は財政支援を行っている事業者に対しては適宜その内容を確認しておりますが、数年に一度は現地で確認も行っています。今回私たちの社会福祉法人さくらぎ会にもその順番が回ってきました。昨年十月に保健福祉局の係の方が法人本部を訪れました。もちろん特別な指摘などはありませんでしたが、都の職員の方との対話は、日頃の業務の整理にもなり有効な時間となりました。

また、都は一定数の監査を終える対象となった事業者を集めて講評を行います。これが一月末に都庁で行われ参加して参りました。冒頭で保健福祉局長の内藤さんより挨拶があり一日頃は都の福祉事業にご理解とご協力をいただき、と感謝の言葉があり嬉しく思いました。

その後会場を移し、大きなホールで外部識者などを交え、確認の会が行われました。援助をする側も、そして受ける側も真剣にその趣旨を理解し、よりよい福祉を実現していくというひとつ大きな目的を共有できたひとときとなりました。



都庁第一庁舎吹き抜け

新春行事を行なう

年が明けオリンピックイヤーの2020年になりました。そして早くもそれから一か月が経とうとしています。この間、こもれびの郷では様々なお正月行事を行いました。

元旦には昼食に調理スタッフ入魂のおせち料理が振舞われました。その場面にはスーッとびしょっと決めた藤田施設長も登場し、四つのユニットで順次乾杯を行い利用者様と関係者一同の健康を祈念いたしました。

十日には新春を祝う会が催され、縁起もののお獅子やひょっとこ、そして着物美人が登場し、館内を廻り新春の雰囲気を出していました。お獅子の囃まれると縁起がいいとのこと、実際には囃みませんがポーズだけでも行い、利用者さんには大変喜んでいただきました。



藤田施設長の乾杯音頭

感染症対策実施中

インフルエンザ等の感染症が都内で流行しております。以下ご協力下さい。

・体調不良の方の来園停止
・お子様の来園自粛
・利用者の外泊停止
・無封の飲食物の持込停止
皆様以外でご面会に来られる方にもお伝え下さいませ。



9月の「しょうが祭り」でも有名な二宮神社

また、午後になりますと地域で一番、創建から四百年以上の歴史を誇るあきる野市の二宮神社へ初詣に出かけてまいりました。そこでは毎年神主の河野さんによる丁寧な新年の祈禱が行われ、ます。参加者はもちろんこもれびの郷の関係者の無病息災を祈願していただきました。それほど寒くはありませんでしたが、ホームに戻り、おやつにはあったかい甘酒をいただき、心も体も温まりました。



大久保ケアマネ



春を運ぶ人たち

調理室より

管理栄養士 小野澤ななえ

毎日寒い日が続いており、東京でも雪が降る日がありました。ですが、暦の上ではもう春です。彩り鮮やかな花々や桜が咲き乱れ、甘みが強く、美味しい野菜が採れる、そんな春が今から待ち遠しいです。

今年のお正月も、利用者の皆様にはおせち料理を堪能して頂きました。私には、おせち料理に思い出があられます。私の家では、同居していた祖母が母と一緒に毎年手作りをしていた。年末になると台所に小さなテーブルが数台並べられ、その上におせち料理の入った鍋が次々置かれます。日を追うごとに鍋が増え、料理の匂いに包まれていくのです。私は、子どもの頃は鍋の数とおせち料理の匂いで、お正月の訪れを感じていました。そして、作っている傍でつまみ食いするのが楽しかったです。祖母は私に使う食材には一つ一つ意味があるという事を、毎年の決まり文句のように話してくれたのを、今も覚えています。そんな祖母は私が12歳の時に認知症を患い、その後は進行性核上性麻痺も併発し約6年前に他界しました。ですが、たくさんのお話を教えてくれた祖母との思い出は、今でも私の中に消えずに生き続けています。



新春を祝う会でお出ししたお膳

～お部屋の担当よりご家族の方へのおしらせ～

ご利用者・ご家族・ご近所の皆様へ・・・

こもれびの郷へのご意見・ご要望等がございましたら、お気軽にお知らせ下さい。

研修報告

主任 橋本あきのり

(株)リクルートマネージメント
ソリューションズ主催の「コーチン
グ・コミュニケーションの基本」を
学ぶ研修に参加しました。

講義では、コーチングとは相手の
可能性を信じて関わるコミュニケー
ション↓「答えは相手の中にあり、
相手はそれを見つめる力を持ってい
る」という事を基本的な考え方とし
ていました。

上司や先輩の役割、部下指導のた
めの関わり方、相手をどういう存在
として見ているか等考え方や接し方
を変える事で、部下の意欲・興味・
関心等を引き出す効果があるとい
う「Will・Can・Must」の
話は説得力があり参考になりました。
また「傾聴」・「質問」・「認知」
の3つのスキルを取り上げ、それぞ
れ組み合わせを変えペアワークを行
いました。

「傾聴」は話し手と聞き手での認
識が合っているか伝わってきた想
いを言い合いました。

「質問」はする人と答える人で今
まで大変だった仕事について話をし
良かった所・改善点を伝えました。

「認知」はお互いに変えたかったが
乗り越えた話をし、お互いにどんな
人だと思ったかを伝えあい、相手が
共感してくれると嬉しく更に話がし
たくなる事、認めてもらうと自信に
なる事等が実感できてとても良かっ
たです。

今後、このような考え方があると
いうのを頭に入れ、他の職員に接し
ていければ良いなと感じました。

※ ※ ※

《研修担当より》

こもれびの郷では、職員のステ
ージに合わせて様々な研修を用意し
ております。内部での研修と並行し、
今回の様な外部の研修にも参加の機
会を用意しております。外部研修は、
こもれびの郷を離れ電車に乗って都
内に向かいます。いつもとは違う緊
張の中で、目的とする知識吸収に加
え、他の団体職員との交流が良好に
刺激ともなっております。



EVの工事風景

改修工事進行中

こもれびの郷の改修工事（藤澤設
計監理・あきる野市、黒須建設施
工・八王子市）が順調に進んでおり
ます。進捗状況を以下に整理いたし
ます。

《完了した箇所》

- ・1階調理室等更新
- ・2階機械浴室
- ・3階ホール床張替
- ・各階処理室更新
- ・火災報知器更新
- ・電話ナースコール更新
- ・屋上等の床研磨
- ・貨物エレベーター更新
- ・各階電灯LED化
- ・更衣室の改修

《今後の予定》

- ・1階ロビー拡張
- ・2階食堂床張替
- ・全館利用者トイレ改修
- ・屋外タイル等補修
- ・エレベーター入替

現在、最大の山場と目されるエレ
ベーター工事を行っております。そ
の関係でご面会に来園された皆さま
には大変なご不便をおかけしており
ます。何卒ご理解ご協力をお願い
いたします。



水回も新しく

来年度採用者顔合わせ

こもれびの郷の令和二年度正職
員採用予定者の顔合わせ会が行われ
ました。来年度は大卒3名、育成卒
として高校生一名を採用いたします。
三月より本格的な研修を開始いた
します。



前列が来年度採用者の皆さん

今月の芸術家



書道クラブの風景

書道クラブ作品

ボランティア通信

出張喫茶・青蛾珈房

秋川駅前の老舗喫茶店が、毎月最
終月曜日の午後2時からこもれびの
郷へ出店して下さっております。お
店から沢山の食器や設備を運んで下
さり、本格的な炭火珈琲と手作り
ケーキが楽しめます。
既に10年に近いご協力に深く感
謝いたします。



大好きなコーヒーを飲む

ぐらり施設散歩の旅

ファイル161
「屋上からの眺め」

こもれびの郷の屋上も工事中です。
防水用の下地材を塗った状態で、現
在は青い色です。この後に仕上げ剤を
塗り、もとの灰色になるそうです。
写真奥はJR秋川駅前のビジネス
ホテル・東横インです。



こもれびの郷は駅から徒歩5分

<2月の行事>

- 1 土 療法士指導
- 2 日
- 3 月 節分
- 4 火
- 5 水 防災訓練
- 6 木 音楽クラブ
- 7 金 理容
- 8 土 療法士指導
- 9 日
- 10 月 ギター演奏会
- 11 火
- 12 水 傾聴ボランティア
- 13 木
- 14 金 理容

※ 感染症予防対策のため、3月末までホーム喫茶をお休みいたします。

- 15 土 療法士指導
- 16 日
- 17 月
- 18 火
- 19 水 菓子販売
- 20 木
- 21 金 訪問美容、利用者懇談会
- 22 土 療法士指導
- 23 日
- 24 月 青蛾珈房
- 25 火 茶道クラブ
- 26 水 書道クラブ
- 27 木 小さな音楽会
- 28 金 華道クラブ

- 29 土 療法士指導



<3月の行事> ※変更の可能性あります

- 1 日 療法士指導
- 2 月
- 3 火
- 4 水 防災訓練
- 5 木
- 6 金 理容
- 7 土 療法士指導
- 8 日
- 9 月
- 10 火